

## 送信ドメイン認証技術マニュアル（案）

第 8 回幹事会・第 13 回送信ドメイン認証技術合同会で合意された方針に基づき以下の通り見直し・意見照会を行いました。変更等の意見はありませんでした。

1. 執筆者による見直し： 2012 年 4 月 16 日～4 月 27 日
2. 幹事会・送信ドメイン認証技術 WG 構成員に対する意見照会：  
2012 年 6 月 7 日～6 月 13 日

### 【参考】送信ドメイン認証技術導入マニュアル（第 2 版）目次

#### 第 1 章 はじめに

#### 第 2 章 メールの仕組みと課題

- 2.1 メールシステムの概要
- 2.2 メール配送の手順
- 2.3 メール本体の構造
- 2.4 メールの送信者情報
- 2.5 送信者情報詐称の問題

#### 第 3 章 送信ドメイン認証技術

- 3.1 送信ドメイン認証技術による対応
- 3.2 Sender Policy Framework (SPF)
- 3.3 Sender ID
- 3.4 Domainkeys Identified Mail (DKIM)
- 3.5 認証結果のヘッダへの表示

## 第4章 送信ドメイン認証技術導入手順 37

- 4.1 事前準備
- 4.2 一般的な導入手順
- 4.3 運用

## 第5章 ISP での対応

- 5.1 ISP のメールサービスの概要
- 5.2 送信側の対応
- 5.3 メール受信側としての検討
- 5.4 ユーザ周知

## 第6章 ホスティングサービスでの対応 69

- 6.1 ホスティングサービスの分類
- 6.2 送信側の対応
- 6.3 受信側の対応

## 第7章 配信サービスでの対応 81

- 7.1 配信サービスとは
- 7.2 送信ドメイン認証技術の導入
- 7.3 配信サービスによる利用者への周知

## 第8章 利用者への周知

- 8.1 送信ドメイン認証技術とは
- 8.2 送信時の注意事項
- 8.3 受信時の注意事項
- 8.4 メール転送時の注意事項

Appendix 1. SPF レコードの記述例

Appendix 2. DKIM レコードの記述例

Appendix 3. 関連RFC

Appendix 4. 用語集